

クラウド、そのスピードを 通信事業者やメディア企業の原動力に

ケン・カプラン */The Forecast by Nutanix 編集長



Amdocs 社は、通信事業者やメディア企業を対象にソフトウェアを始めとする各種サービスを提供する企業だ。同社はクラウドネイティブなテクノロジーに着目し、自社の IT を刷新し、以前の体制は完全に切り替えたという。その理由を取材した。

「そのことばを聞いた瞬間、すべてが腑に落ちました」 — 従来のやり方を貫きながら年月が経ち、Amdocs 社のアロン・ヤンベル氏は、今こそ変化の時だと語っている。

ヤンベル氏 「世界は変わり、古いやり方にしがみついている余裕はありません。もう、後戻りはできないのです」

システム統合や戦略的 IT ソーシングをサービスとする企業である Amdocs 社のヤンベル氏はこのように顧客に語りかけている。

ヤンベル氏 「通信事業者やメディア企業は、新しいテクノロジーの導入に際して時間をかけ過ぎています。エンタープライズソフトウェア、そしてクラウドコンピューティングが急速なイノベーションを起こす中、それを痛感せざるを得ない状況があります。Amdocs 社は今、プライベートでもパブリックでも、クラウド

コンピューティングではクラウドネイティブなアプリケーションを全面的に利用するよう、顧客にアドバイスを行っています」

世界では相互接続がますます進み、世の中のスピード感も増しているとヤンベル氏は考えている。市場投入が遅れれば、利益が上がらないばかりか顧客のロイヤリティも育たない。

ヤンベル氏 「購入からセットアップ、そして稼働するまでに費やせる時間は数日です。以前までのように数カ月もかけるわけにはいかないのです」

ヤンベル氏は Amdocs 社で IT & インフラストラクチャ担当バイスプレジデントを務めている。Amdocs 社は、あらゆる規模の通信事業者やメディア企業に向け、ソフトウェアや各種サービスを提供するこの分野では最大手である。

同社は業界におけるダイナミックかつ絶え間ないデジタルトランスフォーメーションに加速に貢献している。Amdocs 社は革新的なソリューションを豊富に揃え、350 社の通信およびメディア企業と長期に渡るビジネス関係を築いているほか、コンテンツクリエイター 600 社と技術面や配信面で協力関係を結んでいる。こ

れを活かし、ビジネスの発展と成長に向けたサポートを行うことが Amdocs 社の役割だ。

同社では 25,000 人の従業員を擁し、サービスを展開する国は 85 カ国以上にのぼる。また、ナスダックのグローバルセレクトマーケットに上場しており、2019 年度の収益は約 41 億ドルに達した。

「業界のダイナミクスを加速させ、デジタルジャーニーを通して顧客を成功に導くため、目下奮闘しています」とヤンペル氏。通信やメディアは業界として勢いがあり、絶え間ない変化が続いている。IT & インフラストラクチャ部門のマネージドサービスのトップとして、ヤンペル氏は顧客のニーズを的確に把握し、通信事業者やメディア企業数百社と長期的なビジネス関係を維持している。

クラウドでより速く、大胆に

近年クラウドの革新が勢いを増す中、Amdocs 社もより大胆な成長を遂げている。クラウドネイティブな機能を導入し、CSP（通信サービス事業者）の通信インフラ収益化をサポートしている。コンサルティングファームのデロイト社で取締役を務めるマイク・カヴィス氏は、最新のクラウドコンピューティングプラットフォームについて、分散型であること、そして伸縮自在であることが必須であると述べている。クラウドネイティブなアプリは、こうした性質を持った環境で実行されるという。



カヴィス氏 「こうしたアプリは疎結合、つまりコードがどのインフラストラクチャコンポーネントにも紐づいていないため、必要に応じてスケールアップが可能であるほか、インフラストラクチャの再構築不要というコンセプトが実現します」

InfoWorld のインタビューで、カヴィス氏は「通常、こうしたアーキテクチャはマイクロサービスで構築されますが、必ずしもそれが必須要件ではありません」とも語った。一例として、自動化によって請求処理をリアルタイムで実行する、Amdocs 製のアプリケーションが挙げられる。2019 年、ガートナーは IT サービス

の Magic Quadrant において、Amdocs 社を「リーダー」に位置付けた。

業界最先端で知識を積み上げ、新しい能力を手に入れば、それはそのまま顧客サービスに反映される。ヤンペル氏は緊張感を持ち、効率性とスピードを追及しているとも話す。

ヤンペル氏 「データセンターの運用においては、柔軟性をより高めることが重要です。レジリエンス、柔軟性、そしてシンプルさがまだ十分ではないと考えています。当社のシステムはミッションクリティカルですから、絶対に止めてはならないのです。予定するしないにかかわらず、ダウンタイムは容認できません。ダウンタイムを発生させることなく、シームレスな改善を行う必要があるのです」

ダウンタイムを発生させない——これを実現するためには、更新も変更もリアルタイムでスムーズに行わなければならない。必要な変更を迅速に行えるよう、安全性を確保しながらも、Amdocs のシステムには機敏な対応が求められていた。

「ニュータニックスの HCI（ハイパーコンバージドインフラストラクチャ）もそうですが、プライベートクラウドテクノロジーへの移行が完了した途端、変化が現れました」とヤンペル氏。

ヤンペル氏は続ける——「コンピューティング、ストレージ、ネットワークがサイロ化された 3 層構造モデルを採用していた頃は、それぞれに管理者を配置する必要がありました。今はすべてが 1 つにまとまっているため、テクノロジーに詳しい担当者が 1 人いれば問題ありません。手放せるようになった業務はシステムの管理にとどまりません。インフラストラクチャは、もはや事実上従業員がセルフサービスで使っているようなものです」。

ヤンペル氏 「以前のインフラストラクチャは、プロビジョニングして実際に使えるようになるまで、数週間はかかっていました。それが今ではたった数日です」

ニュータニックスの HCI ソフトウェアを導入した後、顧客のデータシステム稼働に至るまで迅速に進み、時間を大幅に節約することができたという。

ヤンペル氏 「スピードが各段に上がりました。速さや手軽さはもとより、完全に自動化されているため、ミ

スの削減にもつながっています」

*

Amdocs 社のエンジニアは、オンサイトでニュータニックスのサポートを受けた。ニュータニックスのソフトウェアを採用したことで、同社のチームのスピードとアジリティーを向上することができた。

「ニュータニックスがなければ迅速な市場投入はできませんでした。注文書を開いてからデータシステムが動き始めるまで一瞬で完了します。今まで体験したことのないスピード感です」とヤンペル氏は話した。

(2020年2月19日, THE FORECAST by NUTANIX)

記事構成：ニュータニックス・ニュース！編集部, Nutanix Japan



* ケン・カプランは、ニュータニックスが発行するメディア The Forecast by Nutanix, 編集長。

NUTANIXTM
YOUR ENTERPRISE CLOUD

お問い合わせ：03-4588-0520

info-jp@nutanix.com | www.nutanix.com/jp | [@NutanixJapan](https://twitter.com/NutanixJapan)

東京都千代田区大手町 1-1-1 大手町パークビルディング 7F